

香美市香北町美良布地区家屋改修事業設計施工者選定公募型プロポーザル
評価基準

1. 評価基準の位置付け

本評価基準は、香美市香北町美良布地区家屋改修事業設計施工者選定公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に記載する香美市香北町美良布地区家屋改修事業設計施工者選定公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）における評価方法のほか、評価にあたっての評価項目、配点等を定めるものである。

2. 評価方法

各評価基準により業務実績・資格、技術提案及び見積金額の3項目を評価する。

（1）業務実績・業務の実施体制及び行程（配点15点）

- ・設計者の業務実績（木造住宅耐震改修設計）【様式4】
- ・施工者の業務実績（木造住宅耐震改修工事）【様式5】
- ・業務実施体制表及び設計・施工の行程（スケジュール）【様式6】

について、別表1の基準により事務局が評価する。

（2）技術提案評価（配点70点）

- ・業務実施方針【様式7】
- ・技術提案課題に対する提案【様式8】

について、別表1の基準により審査委員会の各委員が評価する。様式8に本業務に類似する実績（2件以内。令和2年4月1日以降に実施して完了したものに限る。）の参考資料が添付されている場合には、評価の参考とすることができる。

（3）見積金額評価（配点15点）

見積書【自由様式】に記載された金額について、別表1の基準により事務局が評価点を算定する。なお、見積金額が委託料上限額を（消費税及び地方消費税を含む。）を超える場合は失格とする。

（4）最優秀者及び次点者の選定

ア. 事務局が行った業務実績・業務の実施体制及び行程及び見積金額評価に加え、各委員が評価を行った技術提案評価を合計し、各委員の順位付けを決定する。

イ. 事務局において、各委員の順位付けを平均し、平均順位が最も高い参加者を最優秀者、2位の参加者を次点者とする。

ウ. 平均順位が同じ参加者が2者以上となる場合は、技術提案評価のみの平均順位が高い者を上位とし、技術提案評価のみの平均順位も同じ場合は、業務実績・資格評価のうち、技術者の実績の評価点が高い者を上位とし、業務実績・資格評価の技術者の実績評価点も同じ場合は、審査委員会の判断で決定する。

エ. 参加者が1者のみの場合でも、各委員の技術提案評価のみの平均評価点が、70点満点中42点以上であれば、その参加者を最優秀者とする。

3. 評価項目、配点等

評価基準の評価項目や評価の視点、配点については、別表1のとおりとする。

また、技術提案評価において、各委員は提案された内容を踏まえたうえで、評価項目ごとの配点に以下のウェイトを乗じた点数をもって評価を行う。

評価	評価のウェイト
A：優れている	5/5
B：やや優れている	4/5
C：標準である	3/5
D：やや劣っている	2/5
E：劣っている	1/5

別表1 評価基準（１００点満点）

評価項目	評価の視点及び評価基準	配点
１．業務実績・業務の実施体制及び行程		１５
①設計者の業務実績	設計者が有する業務実績を評価する。	５
	本改修事業を担当する耐震診断士の木造住宅耐震改修設計の実績（令和2年4月1日以降で、完了したものに限り） ５案件以上（５点）、２～４案件（３点）、１案件（１点）	
②施工者の業務実績	施工者が有する業務実績を評価する。（①と同一の物件で可）	５
	木造住宅耐震改修設計の実績（令和2年4月1日以降で、完了したものに限り） ５案件以上（５点）、２～４案件（３点）、１案件（１点）	
③業務の実施体制及び行程	本改修事業を実施するにあたり、十分な実施体制及び行程となっているか。 いずれも十分（５点）、いずれかが不十分（３点）、いずれも不十分（１点）	５
２．業務の実施方針		１５
業務の実施方針	・業務実施にあたって、本業務の目的に沿った取り組み方針が示されているか。 ・業務を進める上での配慮事項等についての確かつ具体的な内容が示されているか。	１５
３．技術提案課題に対する提案		５５
技術提案課題： 「周遊促進と地域の活性化のために、本改修事業でどのようなリノベーションをするか」	【課題１：ドラマ関連の「展示施設」としてのリノベーションの提案】 ・ドラマ本編の中での「朝田家」「柳井家」の描写を正しく理解した提案になっているか。 ・本市が実施しようとしているセットの再現展示を踏まえた提案になっているか。 ・提案者の実績を活かした独自のリノベーションの提案があるか。 ・提案内容が具体的で、予算内で実現可能か。 など	２０
	【課題２：来訪者や地域住民の「交流施設」としてのリノベーションの提案】 ・交流スペース、イベントスペースとしての使い方を具体的にイメージした提案になっているか。 ・イベント時の運営や日常的な維持管理がしやすい提案になっているか。 ・提案者の実績を活かした独自のリノベーションの提案があるか。 ・提案内容が具体的で、予算内で実現可能か。 など	２０
	【課題３：耐震改修や空き家活用の啓発のために実施するイベント等の提案】 ・地域の耐震改修や空き家活用の実情を踏まえた提案になっているか。 ・啓発の効果が見込めるか。 ・提案内容が具体的で、実現可能か。 など	１５
４．価格		１５
見積金額 （消費税及び地方消費税を含む）	以下の式により算出する。 評価点＝１５点×【（見積価格の最も低い価格／当該参加者の見積価格） （小数点以下を切り捨て後、集計する）	１５
合 計		１００